

# 昭和63年商業統計調査のあらまし

商業統計調査は、統計法に基づく指定統計(指定統計第23号)として昭和27年に第1回調査が行われ、昭和51年までは2年ごとに、その後は3年ごとに実施され、前回の第16回調査は、昭和60年に卸売・小売業調査、昭和61年に一般飲食店調査が実施されました。今回は第17回目の調査に当たり、昭和63年6月1日現在で調査が実施されます。

この調査は、「商業の国勢調査」ともいわれるもので、我が国の商店の分布状況や販売活動の実態及び商品の全国的な流通状況などを明らかにするためにたいへん重要な調査です。

## 1. 調査の目的等

今回の商業統計調査は、全国の卸売・小売業、飲食店のうち飲食店を除く卸売・小売業を営んでいるすべての商店を対象とする調査で、全国の商店の分布状況や販売活動の実態などを明らかにすることを目的として行われます。

近年、我が国の商業の構造は消費者ニーズの高度化、多様化等に伴って従来とは異なった経営方法、販売方法を取り入れた商店の進出がみられ、訪問販売、通信販売等の無店舗販売の進出、また、コンビニエンス・ストアの進展など目覚しく変化しております。

このような状況に即応し、流通機構の合理化、商業の近代化を図ることが極めて重要な課題となっております。

本調査は、このような我が国の商業の構造、販売活動の実態を明らかにする唯一の大規模調査であり、その結果は国や都道府県、市町村における商業の育成策、企画・立案、大規模小売店舗法及び中小小売商業振興法の調整などの行政の重要な

基礎資料として多方面で利用されるのみならず、商店の経営指針としても活用されております。

## 2. 調査事項

調査の内容は、次に掲げる事項について行います。

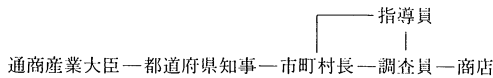
- (1) 商店名及び所在地
- (2) 商店の本支店別
- (3) 経営組織及び資本金額又は出資金額
- (4) 商店の開設年
- (5) 従業者数
- (6) 年間商品販売額の販売方法別割合
- (7) 年間商品販売額等
- (8) 商品手持額
- (9) 営業形態(小売業のみ)
- (10) 年間商品販売額のうち小売販売額の商品販売形態別割合(小売業のみ)
- (11) 売場面積(小売業のみ)
- (12) 開店時刻及び閉店時刻(小売業のみ)
- (13) 年間商品仕入額の仕入先別割合(法人のみ)
- (14) 年間商品販売額のうち卸売販売額の販売先別割合(法人のみ)
- (15) 本店(本社)の事業(法人の支店のみ)
- (16) 企業の店舗数等(法人のみ)

## 3. 調査の方法

調査員が調査日あるいは調査日前に商業準備調査名簿に基づいて、商店に調査票を配布して必要事項の記入を依頼し、回収するという方法で行います。

## 4. 調査の経路

調査の経路は次のとおりです。



## 5. 調査結果の公表

通商産業省において公表予定の刊行物は次のとおりです。

### (1) 商業統計速報

主要項目(商店数、従業者数、年間商品販売額、商品手持額、売場面積)について業種別、従業者規模別(商店数のみ)、都道府県別にとりまとめる統計表です。

### (2) 商業統計表 産業編(総括表)

全国の商店について、産業分類(細分類)別、経営組織別、単独店・本店・支店別、従業者規模別、売場面積規模別、営業形態別、年間販売額階級別、営業時間階級別、法人・個人別、販売方法別、仕入先及び販売先別等にとりまとめる統計表及び商業企業単位にとりまとめる統計表です。

### (3) 商業統計表 産業編(都道府県表)

都道府県別及び11大都市別の産業分類(細分類)別、経営組織別、売場面積規模別、営業時間階級別、営業形態別、販売方法別、仕入先及び販売先別等にとりまとめる統計表です。

### (4) 商業統計表 産業編(市区町村表)

区市郡別の産業分類(小分類)別及び町村別の産業分類(中分類)別等にとりまとめる統計表です。

### (5) 商業統計表 品目編

卸売・小売商店は、多種類の商品を取り扱っているものが多いため、これらの商店が販売している商品を中心に考えて、区市郡別に商品

(卸売・小売)別の商店数、年間販売額等をとりとまとめる統計表及び全国の産業分類(細分類)別に商品(卸売・小売)別の商店数、年間販売額等をとりとまとめる統計表です。

### (6) 流通経路別統計編(卸売部門)

法人組織の卸売業商店について、調査項目の「仕入先別割合」、「販売先別割合」を組み合せ「一次卸」、「二次卸」等の流通段階別と、更にこれを基に「生産者からの仕入れ、卸売業者へ販売」等の流通経路別に分類し、商店数、年間販売額等をとりとまとめる統計表です。

### (7) 立地環境特性格別統計編

商店をとりにまく環境を明らかにするため、小売業について基本調査区ごとに立地環境の特性づけ(商業集積地区、オフィス街、住宅地区、住宅団地地区、工業地区、農漁山村・その他地区)を行い、特性格別、産業分類別の商店数、年間販売額等をとりとまとめる統計表です。

### (8) 業態別統計編

多様化する小売業の実態を把握するために、従来の産業分類別ではなく、業態別(大型百貨店、その他の百貨店、総合スーパー、その他の総合スーパー、衣料スーパー、食料品スーパー、住関連スーパー、コンビニエンス・ストア、その他のスーパー、専門店、その他の小売店など)に分類して商店数、年間販売額をとりとまとめる統計表です。

### (9) 大規模小売店舗統計編

大型小売店を核とする大規模小売店舗の実態を明らかにするため、大規模小売店舗及び大規模小売店舗内小売商店について商店数、年間販売額をとりとまとめる統計表です。

(統計課・商工グループ)